

12月13日 掛川市内において橋梁に関する 点検ミニ講習会を実施しました

1. 概要

我が国においては、高度経済成長期などに集中的に整備された社会資本ストックが、今後急速に老朽化することが懸念されております。このため、静岡県道路メンテナンス会議では地方自治体の職員が橋梁点検を自ら適切に行えるようにするため、市町の管理する橋梁を対象とした点検ミニ講習会等に取り組んでいます。

このたび、掛川市内において点検ミニ講習会を実施しましたので、以下に報告します。

- 日 時:平成 29 年 12 月 13 日(水) 14:00~16:30
- 場 所:掛川市大淵 市道追出ヶ谷線 柏原橋(かしはらばし)
- 参加者:西部地域部会の5市の自治体職員、中部地整等 計23名
- その他:現場研修に先立ち、14:00~15:00 掛川市役所大須賀支所において、座学を行いました。

2. 点検ミニ講習会の状況



座学の状況



柏原橋全景



下部工の状態を打音点検



支承部の状態を近接目視点検

3. 報道

静岡新聞、建通新聞に掲載されました。

以上